

やまび

Vol.43

- 第22回通常総代会 2・3
- 新役員の紹介／新役員執行体制 4
- 総代名簿 5
- 組合の活動あれこれ 6
- 高性能林業機械の紹介 7
- 特産センターのご案内 8～9
- ニューフェイス紹介 10
- ワラビ栽培のすすめ／森クイズ 11
- 組合からのお知らせ 12

第22回信州上小森林組合通常総代会



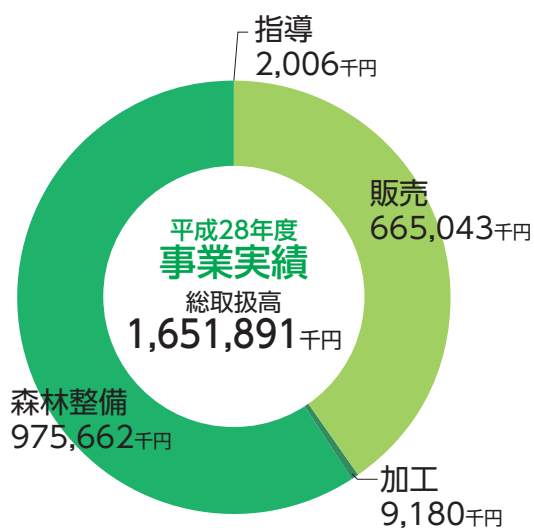
第22回 通常総代会 開催

三月二十二日、第二十二回通常総代会が上小森林センターにおいて開催されました。総代総数二〇〇人中一九一名（内委任状六二名）が出席し、議長には上田市丸子の澤山文雄男氏が就任され議事が進められ、提出議案全てが原案通り可決承認されました。



■平成二十八年度 事業報告

「森林経営計画樹立の促進」「森林管理体制の確立」「間伐事業の推進」「組織体制の確立」の4つを重点目標にあげて事業に取り組みました。その結果、私有林、国有林等からの木材生産量が約四万一千立方メートルとなるなど、当初計画を上回る事業実績を上げたことが報告されました。



■平成二十九年度 事業計画

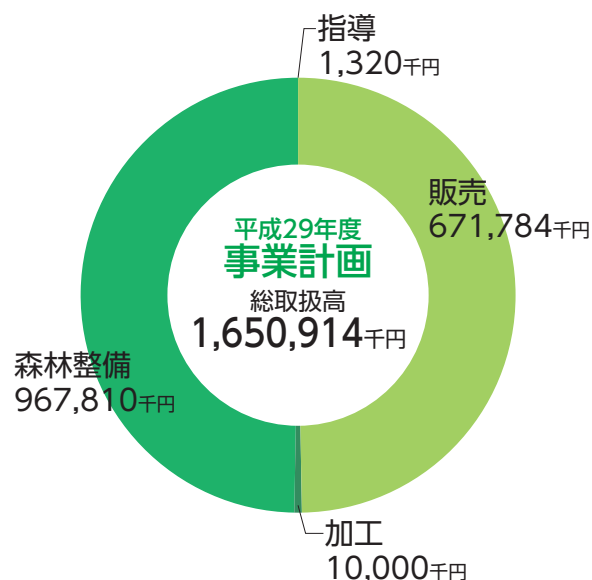
総取扱高を対前年度計画比一〇一%、十六億円余の計画としました。

組合運営においては、組合員所有林を中心に、「森林経営計画の樹立」「管理体制の確立」、それに基づく「間伐等健全な森林づくり」を進めます。

公的機関の利用については、引き続き国・県などから発注される森林整備等の入札に積極的に参加します。

これらを達成するため、地域林業の担い手として組合組織の強化、職員の技術と能力の向上、最新の情報収集に努めるとともに、法令遵守を徹底し、組合員及び地域の期待に応えられる「組合機能の強化」に努めていくことが承認されました。

議決後、御臨席いただいた御来賓を代表して、長野県上小地方事務所笹沢文昭所長様、東信森林管理署松井正署長様、長野県森林組合連合会林和弘副会長様、県議会議員高村京子様より御祝辞を賜り、平成二十九年第二十二回総代会は終了しました。



■組合長挨拶(要旨)

第二十二回総代会のご案内を申し上げましたところ、総代の方々には、ご多忙の中、多くの御出席をいただきました。誠にありがとうございます。

また、御来賓の皆様には、御臨席を賜り、御光彩を添えていただきましたこと、心から御礼を申し上げます。

昨年六月、全国植樹祭が本県で開催され、こ上小地域においても上田市自然運動公園内に植樹会場が設けられ、地域内はもとより県内外から多数の方々がお見えになりました。地域の

森林・林業の状況を知っていただく格好の機会となったと思います。

森林は、木材など林産物利用の経済的な面はもとより、災害の防止や水源保全等公益的な面からも我々の生存基盤であることは、皆様ご承知のとおりであります。

森林組合の存在と事業活動即ち健全な森林づくりとその活用には、全てがそれらに直結していることから、より豊かな地域づくりに貢献する大きな役割があり、これを果たすことが地域の方々から期待されていることであろうと思っております。

さて、一昨年発覚しました補助金不正受給事件、ことあるごとに新聞紙上に載り、その余波は当組合にも押し寄せました。

その厳しい状況下におきまして、二十八年度の事業実績は、取扱高で十六億五千万円余、当初計画に対し百一パーセントとわずかではありますが上回ることができました。

ひとえに、組合員の皆様のご協力、市町村等関係方面の格別のご支援をいただいたこと、加えて職員の努力があったからと改めて感謝を致します。

二十九年度におきましても、市町村・県・国の施策に沿いつつ「組合員の皆様のため」を第一義に事業計画に則り、森林・林業の振興を通じて地域の発展に寄与すべく努めてまいる所存

でございます。

組合員はじめ、市町村・県・国そして関係団体の皆様には、変わらぬ御理解・御協力をいただきますようお願いを申し上げます。

結びに、御来賓並びに総代はじめ組合員の皆様には、益々の御健勝、御発展を御祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



新役員の紹介

理事

第2区 東御市



花岡 利夫

第1区 上田市



白鳥 洋右



清水 重雄



母袋 創一

第6区 上田市武石



伊藤 定衛

第5区 上田市真田



大塚 久文

第4区 長和町長門



井出 正三



翠川 栄治

第3区 上田市丸子



依田 光永

学識経験者



石井 公彦



倉沢 明人

第8区 青木村



金井 保憲



北村 政夫

第7区 長和町和田



羽田健一郎

新役員執行体制

監事	代表監事	代理	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常任理事	常任理事	筆頭常任理事	副組合長	代表理事組合長
馬場謙次	大橋信幸	橋詰保憲	伊藤定衛	大塚久文	井出正三	翠川栄治	依田光永	白鳥洋右	清水重雄	石井公彦	北村政夫	花岡利夫	羽田健一郎	母袋創一	倉沢明人

任期：平成 29 年 3 月～平成 32 年 3 月

監事



上田 大口 義明



依田 窪馬場 謙次



川東・青木 橋詰 信幸

信州上小森林組合総代名簿

総代改選が行われ、200名の皆さんが総代に選ばれました。3年間よろしくお願いいたします。

任期：平成29年3月～平成32年3月

上田地区	手塚 住男 依田 儀明 福沢 清隆 若林 洋志 伊藤 暢章 中村 正 西澤 和之 久保田 浩雄	金井 通徳 小松 元紀 堀田 醇 池村 豊 芦田 卓大 田中 幸雄 松山 正二 田中 繁雄	工藤 善昭 桜井 辰英 滝沢 淳 古平 浩之 倉島 今朝松 佐藤 隆 西澤 寛紀 大井 定雄	林 健一 山下 哲 深井 恒雄 細川 義雄 竹鼻 一雄 上原 靖英 土屋 博資 間島 亥久男	滝澤 忠 荒井 今朝雄 庄村 恵三 塚田 節男 平林 徳雄 中澤 洋治 小山 薫弘 石井 峰雄	坂田 信 東川 俊夫 西山 明男 山崎 正幸 塩崎 正利 久保田 良和 両角 功	47名
東御地区	大村 今朝春 武者 宏樹	桑原 幸登	佐藤 徹也	坂口 晋一	山越 好太郎	中村 隆興	7名
丸子地区	斉藤 茂喜 小山田 秀士 上野 岳 中澤 崇視 佐藤 悦男	永井 三男 櫻井 義明 斉藤 治定 横山 清江 小林 靖司	中山 毅安 澤山 文雄 山越 享 滝澤 幸吉 小林 恒雄	滝澤 孝保 小林 重義 水科 武 北沢 星滋 櫻井 澄夫	小平 和夫 田村 重俊 金井 良光 堀内 親夫 藤原 宏武	滝澤 芳一 金井 千明 田中 宏紀 山本 高士 田島 信和	30名
長門地区	原田 實 清水 好平 清水 常美 柳沢 貢久 三浦 久	片桐 幸一 伊藤 文博 眞島 照夫 柳沢 博之	柳澤 荘一郎 大井 千春 渡辺 久人 丸山 昇一	古川 正意 羽毛田 守 両角 文夫 両角 英俊	斉藤 正利 柳澤 孝 竜野 英則 清水 健一	児玉 隆一 名倉 俊城 清水 敏雄 小池 隆吉	25名
真田地区	新村 富司 大熊 正志 石塚 剛 北沢 功 海瀬 秀樹 堀内 富志雄	酒井 喜一 大久保 幸雄 坂口 敬一 小林 常孝 柳沢 陽一 半田 清重	大久保 寿広 倉島 一雄 滝沢 健一郎 藤沢 和久 中川 則幸 堀内 数美	伝田 進 倉島 秀夫 柳澤 俊秀 武者 悦夫 佐藤 政道 清水 淳一	古畑 定 山口 久男 宮崎 隆 橋詰 邦男 堀内 誠 中村 守	塩沢 忠雄 小宮山 恒雄 木島 健二 山宮 幸政 堀内 雅広 橋詰 祐一郎	36名
武石地区	橋詰 誠 芹沢 輝夫 小林 繁雄	上原 久寿 滝沢 幸己 翠川 英雄	宮下 政登 内山 長雄 豊田 経雄	宮下 福清 坂部 詠章 滝沢 武彦	竹内 甲造 北澤 周 桜井 茂喜	橋詰 豊子 橋詰 俊昭 北澤 俊幸	18名
和田地区	笹井 良治 佐藤 敏明 名取 久夫	角龍 今朝彦 山下 英樹	羽田 元 手島 正知	竹内 和広 手島 邦和	増田 公利 工藤 圭一	上野 長男 荻原 幹夫	13名
青木地区	山本 勇次 平林 久仁夫 堀内 秀城 中澤 栄市	山口 晶次 嶋形 茂 増田 勝夫 永井 基之	横沢 宏和 杉浦 省一郎 増田 隆雄 北村 彰啓	本田 久信 丸山 兼弘 竹内 良行 上野 和信	沓掛 義高 小宮山 恒雄 工藤 直紀 花見 雄二	中澤 栄治 多田 定行 松澤 俊郎 橋本 和幸	24名

(敬称略)

組合

の

活動

あれこれ

新年安全祈願祭

一月四日(水)

新年の仕事始めに併せ、安全祈願祭を行いました。

山家神社の押森神官による拝礼、玉串奉奠など、職員全員で労働安全を祈願しました。

今年一年、新たな安全スローガンを掲げ、安全意識の向上を図り、本年も無事故・無災害を目指します。

平成 29 年度 安全スローガン

危険作業

するな させるな 見逃すな
ルール順守の安全職場



共有林等役員研修会

二月九日(木)

「木と緑のフォーラム in 上小」の午前の部として、自治会等の山林の役員を対象とした「共有林等役員研修会」を開催しました。

上小地方事務所林務課職員による補助制度等の説明のほか、共有林の今



後の施業計画について、当組合の職員と個別相談を実施しました。

また、午後の部では、林業関係コンクールに森林・野鳥保護を啓発するポスターや巣箱等の作品を寄せた小中高生の皆さんが表彰されたほか、東京大学名誉教授農学博士の安藤直人氏より、「人と木の調和と木づかいのススメ」と題し、講演をいただきました。

植木まつりを開催しました

四月七日～五月三十一日

今年も春の恒例行事、植木まつりを開催しました。

良質で安価な庭木や花、苗木などを豊富に取り揃え、連日各地から大勢のお客様にご来場いただきました。イベント終了後も植木の販売、庭づくりの相談を承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

林業大学校外研修

四月二十四日(月)

木曽町にある長野県林業大学の校外研修を受け入れました。

学生たちは、当組合の概要や森林組合を取り巻く状況等の説明を熱心に聞いていました。

今回の研修が彼らの進路のヒントになれば幸いです。





まだ雪の残る二月、組合では
国・県・市町村の助成を得て、
七台目となる「フォワード」を
導入しました。

今回は、現代の林業に欠か
せない高性能林業機械の一つ
「フォワード」を紹介します。



■フォワードって？

フォワードは玉切られた材を
土場へ運搬する林業機械です。
伸縮可能なグラップルクレー
ンにより、広範囲の材を移動す
ることなく集材し、広い荷台と
優れた荷重バランスを兼ね合わ
せた高い積載能力で、短材から
長材まで効率良く積み込み、運
搬します。

トラックに比べて悪路走行性
に優れており、不整地、軟弱地
でも材を運搬できます。



■低コスト高効率

当組合では、フォワードをは
じめとする様々な高性能林業機
械を積極的に導入し、それらの
機械を活かした「低コスト作業
システム」で施業を進めていま
す。

高性能林業機械を駆使し、作
業を効率化してコストを削減す
ることで、森林所有者の皆さん
の経費負担を減らし、少しでも
利益を還元できるよう取り組ん
でいます。



■安全性の向上

時代とともに機械化の進む林
業。それにより安全性も向上し
たと言われていますが、林業労
働災害が発生しているのが現実
です。

当組合では、林業機械を使用
する上で必要な安全教育の実施
等により、労働災害の防止に努
めています。

センターのご案内



別所温泉森林公園

信州最古の温泉地と言われる、別所温泉で自然を直に感じられる「別所温泉森林公園」が開園中です！

二十三ヘクタールの園内では、パターゴルフやテニスを楽しめるほか、静かな森林の中に佇むバンガローやキャンプ場等でゆったりと宿泊できます。



また、秋には栗園での栗拾いや、地元産松茸を使用した野趣豊かな料理で季節をご堪能いただけます。

別所温泉森林公園

受付・お問合せ ☎ 0268-38-2626
開園期間 4月～11月（火曜定休）
*秋の松茸シーズンは無休



リフレッシュパーク あおき

爽やかな空気の中でご家族・お仲間とアクティブな一日を過ごしたい皆様におすすめの「リフレッシュパークあおき」が開園中です！

青木村の豊かな自然を活かした溪流釣りをはじめ、お子様でも簡単に釣りを楽しめる釣堀や、県下最長級の総延長百メートルのローラー滑り台、マレットゴルフ等様々な年代の方々を楽しめる施設が揃っています。



リフレッシュパークあおき

受付・お問合せ ☎ 0268-49-2923
開園期間 4月～11月（水曜定休）
*GW、7月～8月は無休

遊んでお腹が空いたら園内の食堂「みやぶち」でお食事もできます。焼肉・馬肉うどん・そば等の豊富なメニューのほか、釣った魚の塩焼きもできますので是非お召し上がりください。



森林組合直営 特産

食事処しんりん



まだまだ大河ドラマ「真田丸」効果で賑わう真田地域にあるレストラン「食事処しんりん」が好評営業中です。

人気メニュー「真田御膳」、「姫御膳」等の品数豊富なセットメニューや、和食・洋食・丼物等単品物も幅広くご用意しております。



姫御膳

サラダとデザート付きが嬉しい女性人気 NO.1 のメニューです。
1,000 円（税別）のお得さも魅力。



真田御膳

大きな鶏の照焼きに地元産の揚げ出し豆腐、新鮮野菜等ボリューム満点で
1,250 円（税別）のお得な御膳。

おすすめメニュー

メニューがリニューアルしました



御法要・各種宴会承ります。
ご希望に合わせて椅子テーブル会場もご案内できます。

食事処しんりんのメニューがリニューアル！新しい「しんりん」の味をご家族・ご友人の皆様とご堪能ください。（詳しくはホームページでもご覧になれます。）
このほか、春には山菜、秋には地元産松茸といった季節に合わせたお食事をご用意しています。

食事処しんりん

受付・お問合せ ☎ 0268-72-3986

営業時間 11:00 ~ 14:00・17:00 ~ 21:00 * 不定休

ニューフェイス 紹介

4月1日より2名の新しい仲間が増えました。どうぞよろしくお願いいたします。



技術職員
はやさか だい き
早坂 大紀

信州上小森林組合は県内でも有数の規模の大きさの森林組合です。このような事業体で活動することはそれだけ多くの規模で森林の保全や木材生産に携わることができるので、とても光栄でやりがいも大きいものだと思います。今はまだわからないことだらけですが、謙虚かつ貪欲に学んで、森林の管理に携わりたいです。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



技能職員
おお え ひろ あき
大江 弘晃

林業の仕事については全く知識がありませんが、先輩方の指導のもと1日でも早く仕事を覚えて、地域・組合に貢献していきたいです。

辛い仕事である事は承知しています。時には「苦しい」、「大変」と感じる事もあると思いますが、真面目に忍耐強く頑張っていきますので、よろしくお願いします。

挑戦！ワラビ栽培のすすめ



準備するもの

- ・ワラビの根茎（20～25cm 程度）
- ・柔らかい土（腐植土等）
- ◎プランターでも栽培できます

！注意！

- ・根の成長スピードが早いので、群生してしまうことがあります。
- ・生のワラビには強い毒性がありますのでペット等が誤って食べてしまわないように気をつけてください！お召し上がりの際は必ずアク抜きをしましょう。



山の楽しみである山菜の代表格ワラビですが、実はご自宅でも栽培できるのをご存知でしょうか。
今回は、ワラビ自家栽培の方法をご紹介します。

植付のポイント



- * 植付の時期は三月～四月です。
- * ホダを見つけて白い芽の生えた根茎を探りましょう。芽が四～五個以上ある根茎だと栽培しやすくなります。
- * 地上から10cm程度の深さに植付します。（根茎は乾燥に弱いいため、採取後は速やかに植付します。）

管理のポイント

- * 肥料と水の量に気を付けましょう。常に土が湿っているくらいがベストです。
- * 日光が弱い方が太く長くなりやすいですが、日向の方が繁殖しやすいようです。
- * プランター栽培の場合は、穴を開けたビニール袋で覆うなどして保湿すると育ちが良くなるようです。

植付をしてから二年目の初夏頃には収穫できるまでに成長しますが、ワラビの旬は四月～五月なので、実際に口にするのは三年目の春が望ましいです。時間は掛かりますが、ちよつと風変わりな家庭菜園に挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

問題

上小地域の森林において、最も多く割合を占める針葉樹はどれでしょうか。



次の①～④の中から正解の番号を選び、はがきに書いてご応募ください。

- ① ヒノキ
- ② カラマツ
- ③ アカマツ
- ④ スギ

正解された方の中から、抽選で3名様に、食事処「しんりん」の御食事券1,000円分をプレゼントします！

〈応募はがきの記入方法〉

- ①クイズの答え
- ②住所・氏名・年齢・電話番号
- ③組合、広報誌への意見がございましたらご記入下さい。

裏

〒 386-1212

上田市富士山
2464-226

信州上小森林組合
やまびこ編集部

表

※発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
(平成29年6月30日消印有効)

組合からの お知らせ

●職員動き

【採用】

三月一日付
中山 真美（総務課）
四月一日付
早坂 大紀（依田窪支所）
技能職員
大江 弘晃（森林整備課）

【転任】

二月一日付
総務課長
召田 祐治（川東支所長）
森林整備課長兼上田支所長
土川 哲志（森林整備課長）
川東支所長
出浦 一（上田支所長）
四月一日付
監理幹兼森林整備課長
土川 哲志（森林整備課長兼上田支所長）
森林整備課技師
山崎 恭平（青木支所技師）
販・購買課主任
塚原 哲夫（上田支所主任）
販・購買課書記
寺崎 有里（総務課書記）

【昇任】

上田支所長
山下 貴之（依田窪支所長）
依田窪支所長
久保 航太（青木支所長）
依田窪支所書記
永井ひかり（販・購買課書記）
青木支所技師
後藤 輝明（依田窪支所技師）
四月一日付
青木支所長
小坂 真（川東支所長代理）
川東支所長代理
田中憲一郎（森林整備課主任）
上田支所技師
石井陸太郎（上田支所技師）

【退職】

一月三十一日付
石井 公彦（参事兼総務課長）
加藤 茂子（上田支所嘱託）
三月三十一日付
中村 太基（森林整備課技師）
技能職員
一月三十一日付
堀内富志雄（川東支所）
三月十五日付
丸山 悟史（森林整備課）
三月二十三日付
古藤 智徳（依田窪支所）

●森林施業プランナー試験 一名合格

「森林施業プランナー認定試験」に一名の職員が合格しました。

依田窪支所 岸田 聖司

これにより、当組合の森林施業プランナーは十二名となりました。

●平成30年度新規職員を募集します

詳しくは本所総務課までお問い合わせください。

あ と が き

昨年、第六十七回全国植樹祭が上田市にて行われましたが、今年六月三日には第六十八回長野県植樹祭が長和町にて行われます。

「この森に 夢と希望が つまみついて」をテーマに森林愛護・育成の大切さを広く普及し、緑豊かな清みよい郷土づくりと緑化の推進を図ります。

自らの手で作ったものには愛着が湧くものです。植樹祭が幅広い年代の方々に、森林への愛着を持っていただくきっかけとなれと思います。

（Y・K）

■信州上小森林組合

本所・上田支所／☎0268-39-8522・FAX.0268-39-8523
川東支所／☎0268-72-3703・FAX.0268-72-3881
依田窪支所／☎0268-68-2172・FAX.0268-68-2056
青木支所／☎0268-49-2021・FAX.0268-46-2641